

平成27年6月三木市教育委員会（定例会）会議録

◇ 日 時

- 1 開 会 平成27年6月17日（水）午後2時00分
- 2 閉 会 平成27年6月17日（水）午後5時00分

◇ 場 所 三木市役所 5階 大会議室

◇ 会 議

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 会議録の承認
- 4 審議事項
 - (1) 議決事項
 - 議案第3号 三木市立図書館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について
 - 議案第4号 三木市立図書館利用規則及び三木市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について
 - 議案第5号 三木市教育委員会文書取扱規程の一部を改正する訓令の制定について
 - 議案第6号 市長の権限に属する事務の補助執行に係る教育委員会会議での取扱いについて
 - (2) 協議事項
 - 協議事項3 平成28年度教科書採択に係る三木市教育委員会の意見について
- 5 報告事項
- 6 その他
 - (1) 次回定例教育委員会の開催日時について
 - (2) （仮称）三木市立総合体育館設計者の選定について
- 7 閉 会

◇ 会議に出席した者の職氏名

教育委員	1番	教 育 委 員 長	里 見 俊 實
	2番	教育委員長職務代行者	水 島 慶 子

	3番	教 育 委 員	稲 見 秀 穂
	4番	教 育 委 員	井 口 徹
	5番	教育委員（教育長）	松 本 明 紀
事 務 局		教 育 企 画 部 長	永 尾 勝 彦
		こ ども 未 来 部 長	椿 原 豊 勝
		教 育 政 策 課 長	大 西 真 一
		教 育 環 境 整 備 課 長	貞 松 保 夫
		文 化 ス ポ ー ツ 振 興 課 長	堀 内 基 代
		図 書 館 長	伊 藤 真 紀
		学 校 教 育 課 長	野 口 博 史
		教 育 セ ン タ ー 所 長	大 東 豊
		就 学 前 教 育 ・ 保 育 課 長	岩 崎 国 彦
		子 育 て 支 援 課 長	井 上 典 子
		教 育 政 策 課 主 査	五 百 蔵 一 也
		教 育 政 策 課 主 事	八 代 醒 典 之
傍 聴 者		0人	

◇ 会議内容

委員長が議事の進行について、協議事項3は教育行政の方針に係る案件であるため、また、その他(2)は政策形成段階の案件であるため、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書きの規定により、会議の最後において、非公開で審議及び報告することについて委員に諮り、同意された。

1 開 会

委員長が、平成27年6月三木市教育委員会定例会の開会を宣言した。

2 会議録署名委員の指名

委員長が、本日の会議の会議録署名委員に、水島委員長職務代行者と松本教育長を指名した。

3 会議録の承認

委員長が、平成27年5月定例会（22日開催）の会議録について委員に諮ったところ、全員一致で承認された。

4 審議事項

(1) 議決事項

【議案第3号】三木市立図書館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について

【議案第4号】三木市立図書館利用規則及び三木市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について

【議案第5号】三木市教育委員会文書取扱規程の一部を改正する訓令の制定について

○伊藤図書館長が次のように説明した。

議案第3号、三木市立図書館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第2条第2号の規定により、委員会の議決を求める。三木市立図書館条例の一部を改正する条例の施行期日は規則により定めることとしているため制定する。次に議案第4号、三木市立図書館利用規則及び三木市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第2条第2号の規定により、委員会の議決を求める。旧市立図書館から新図書館への移行に伴い、関係規定を整理するため制定する。最後に議案第5号、三木市教育委員会文書取扱規程の一部を改正する訓令の制定について、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第2条第2号の規定により、委員会の議決を求める。制定理由は、議案第4号と同じである。

(井口委員) 三木市立図書館利用規則について、館内特別整理を5月から6月の間に限定する文言を削っている。これは1年のうち、

いつ行ってもよいということか。

(伊藤図書館長) その通りである。今年度は金物まつり開催の関係で、11月に蔵書点検を行うこととしている。今後金物まつりの場所が変更になる場合は、蔵書点検の時期もずれるので、期間を限定する文言を削っている。

(井口委員) 金物まつりのときは図書館を閉館し、蔵書点検をするということか。

(伊藤図書館長) 図書館も金物まつりに参加するという意味で、駐車場をイベント会場とし、また、1階部分を展示スペースとして提供することを検討している。図書館としては普段通りの駐車利用ができないため閉館とし、蔵書点検にあてたいと考える。

(里見委員長) 教育委員会として、金物まつりがあるからと説明するのか。その点をはっきりさせておく必要がある。

(永尾教育企画部長) 金物まつりという三木市最大のイベントがあり、そのときは図書館も普段と同様の利用ができないことから、その期間を利用して蔵書点検を行うという説明をさせていただきたい。

(稲見委員) 三木市最大のイベントだからこそ図書館は開けるべきではないのか。普段図書館を利用されない方に立ち寄っていただくチャンスだし、他市から来られた方に三木市の図書館をアピールするチャンスでもある。そういう視点で考えてほしい。

(松本教育長) 金物まつりの直前の4日間は金物まつりの準備のため、どちらにしても図書館は開館できない。蔵書点検をその4日間を含む金物まつりの直前の10日間で終わらせ、金物まつり当日は批判を覚悟で開けるという方法は考えられる。そういった方法と比較検討させていただきたい。

(里見委員長) 冒頭にも述べたが、金物まつりのことがあるから規則をこのように改正しますという説明は不相当だと思う。金物まつ

りのときの図書館の開館については、また方針が出てから議論したい。

委員長が、議案第3号、議案第4号及び議案第5号について採決を行い、原案のとおり可決された。

【議案第6号】市長の権限に属する事務の補助執行に係る教育委員会会議での取扱い基準の制定について

○大西教育政策課長が次のように説明した。

市長の権限に属する事務の補助執行に係る教育委員会会議での取扱い基準の制定について、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第3条の規定により、委員会の議決を求める。この基準については、5月の定例会議で報告事項として提出したが、その際にいただいたご意見をもとに条文の追加を行い、今回改めて議案として提出するものである。市長への報告として、第4条を追加し、教育委員会会議で協議事項または報告事項として扱った事項について年2回市長へ報告することとしている。また、市長の求めがある場合はそのときに報告するものとする。

(井口委員) 第2条第1項第3号で、重要な調査の実施に関することと定めているが、重要かどうか、調査をするかしないかは誰が判断するのか。

(大西教育政策課長) 例えば平成26年度に行われた幼保一体化計画や、子ども・子育て支援事業計画のような計画を策定するにあたり、事前にニーズ調査をするかどうか、その内容、また、それが重要かどうかということも含めて委員の皆様と協議していただく。

(里見委員長) 非常に分かりやすく整理していただいたことに感謝する。ところで、この内容は市長部局も理解しているか。先日の市議会で、こども未来部長は毎回理事と呼ばれていた。市議会はなぜ教育委員会の職員を理事と呼ぶのか。

(椿原こども未来部長) 教育委員会関係のことについては当然こども

未来部長として答弁している。財政に関する質問があったが、理事として答弁するときは、「理事としてお答えします。」と前置きをさせていただいた。今委員長ご質問のことについては、私のほうから議会へ申し入れたいと思う。

委員長が、議案第6号について採決を行い、原案のとおり可決された。

5 報告事項

ア 教育環境整備課報告事項

○貞松教育環境整備課長が次のように報告した。

平成27年度学校園施設整備事業の工事請負契約締結について報告する。幼稚園については、別所幼稚園、三樹幼稚園及び三木幼稚園の園舎耐震化工事契約を締結した。夏休みを利用して行うものである。中学校については、緑が丘中学校のプールスロープ新設工事契約を締結した。特別支援学級の生徒が水泳用プールを使用するときのためにスロープを設置するものである。

次に、奨学金について報告する。給付額は、公立高校で月額6,000円、私立高校で月額12,000円、大学で月額9,000円、専修各種で月額9,000円としている。過去2年間の給付実績は、平成25年度が322人、平成26年度が332人で、平成27年度は337人の見込みである。三木市の奨学金の特徴として、まず給付としている理由は、学生支援機構などの奨学金制度を補完するものとして、給付型が適切であると考えためである。高校の授業料無償化との関係では、平成21年度に奨学金を受けている公立高校生徒の約90.3%は、授業料の免除措置を受けており、授業料無償化の実質的な恩恵は受けていないことから、現行制度を維持している。また、県の高校生に対する給付型の奨学金との関係では、県の実施する奨学金は他の奨学金との併用も認めていることから、県の奨学金との併用も可能としている。

(里見委員長) 現在の奨学金制度の趣旨は、優秀な者への奨励の意味合いはなく、経済的な理由のみか。

(貞松教育環境整備課長) 現在の趣旨は、経済的な理由のために学資

の支弁を要する者への給付となっている。学校長からの推薦状をいただくことで、本人の向学心を判断している。

(里見委員長) 三木市がこれだけのお金を使って、本当に役立っているかは検証を要する。根本を言えば、こういう経済格差を解消するための政策は、本来国や県が行わなければならないことである。

(貞松教育環境整備課長) 大学生については、日本学生支援機構から貸与を受けている方が多いが、その学資の一部を支援する趣旨で行っている。高校生についても、給付額はおおむね他の自治体と同程度で見合っていると考え。また、保護者の方から助かるという声もいただいております、制度の趣旨もご理解いただいているものと考えている。

(水島委員長職務代行者) 貧困の連鎖をどこかで断ち切るためにも、支援が必要だと考える。貸与の奨学金を返すのに苦労している人も多いと聞く。学力のある人であれば、少しでもお手伝いできればと思う。

(里見委員長) 三木市にとってどれだけメリットがあるかという点も考慮しなければならない。奨学金を給付された方が、将来三木市に貢献してくれる、そういう人材育成という側面からの検討も必要である。

イ 文化スポーツ振興課報告事項

○堀内文化スポーツ振興課長が次のように報告した。

5月17日から31日まで、市立堀光美術館で第2回三木市美術協会写真・工芸部会展が開催された。入館者は464人であった。6月6日、7日に三木市の花「さつき」展覧会が開催された。三木会場は道の駅みき、吉川会場は山田錦の館で、来場者数は761人であった。6月14日、三木総合防災公園第2陸上競技場で、第28回三木市少年スポーツ大会陸上競技の部が開催された。市内小学5・6年生延べ345人の参加があった。女子80mハードル、男子1,500mにおいて新記録が出ている。今後の予定について、6月21日第3回ホースランドパーク周辺付城跡コースの歴史ウォ

ークを実施する。ふるさと三木の歴史学習を、みなぎ台小6月30日、自由が丘東小7月3日、上吉川小7月8日、緑が丘小7月15日にそれぞれ行う。7月19日、第29回三木市吹奏楽祭を文化会館で開催する。

ウ 図書館報告事項

○伊藤図書館長が次のように報告した。

中央図書館では、6月3日、三木中央ライオンズクラブ寄贈による石碑設置工事を行った。また、6月13日、14日に内覧会を開催した。各日約500人の方に来ていただいた。吉川図書館では、6月6日、雑誌・図書のリサイクル市を実施した。今後の予定として、6月19日に図書館協議会を開催する。7月1日、中央図書館がオープンする。7月5日にオープニングイベントとして、みんなの図書館フェスティバルを開催する。青山図書館は、6月19日から24日まで開館5周年事業として、あおとフェスを開催する。本と雑誌のリサイクル、ふろくの抽選会などを行う。吉川図書館は、6月21日に父の日スペシャルとして「おとうさんとおはなし会」を開催する。ブックスタート事業は6月24日、総合保健福祉センターで実施する。その他おはなし会、だっこで絵本は例月通り実施する。

(稲見委員) 報告にはなかったが、神戸連続児童殺傷事件の加害男性の手記について、図書館ではどのように扱うのか。

(伊藤図書館長) 利用者からのリクエストがあれば購入し貸出しを行うが、裁判により出版の差止め等がある場合は改めて対応を検討する。そういった事情がなければ、知る権利を重視する。

(里見委員長) このことについて図書館協議会で協議は行っているか。

(伊藤図書館長) 現時点では協議はしていない。あくまで図書館としての考えを述べている。

(松本教育長) 知る権利がある一方で、遺族の了承を得ずに出版されている経緯がある。館長のみの判断で決定できる問題ではない。

私はできることなら購入しない。少なくとも、リクエストがあったからと言って積極的に購入する気はない。三木市としても遺族感情に配慮する必要があるし、また、一般的な市民の視点というものも勘案しなければならない。

(稲見委員) 厳しい言い方をするが、「知る権利があります。」と即答することがどうなのか。果たして「知る権利」とは、こういうときに使う言葉だろうか。教育委員会として、もっと遺族感情を考えなければならないし、図書館協議会だけの立場ではなく考えなければならないと思う。

(水島委員長職務代行者) 私は冷静に協議して考えるべきだと思う。遺族感情はもちろん重いものだが、それによって頭から否定するものではない。絶対に出してはいけないとは思わない。

(里見委員長) 私は個人的には知る権利を重視すべきだと思う。ただ、これだけ意見が分かれる問題なのだから、三木市教育委員会としてどうするか協議してもいいだろうと思う。

(井口委員) 個人的には、何か物があって、実物を読まずして議論するのはおかしいと思う。

(里見委員長) 特殊な案件であるので、少なくとも図書館協議会での協議に付してもらいたい。

エ 学校教育課報告事項

○野口学校教育課長が次のように報告した。

第2回の定例校園長会を6月5日に開催した。議題は記載のとおりである。学校の主要行事について、中学校の修学旅行と小学校の自然学校を実施している。天候等の影響や事故等もなく、日程通りすすんでいる。教育委員会計画指導訪問の前期分について、6月15日に東吉川小学校を訪問した。今後の予定として、中学校の修学旅行及び小学校の自然学校を引き続き実施する。6月18日には第1回同和教育伝承講座、7月3日、4日には三木市中学校総合体育大会、7月8日には第4回定例校園長会を行う。

オ 教育センター報告事項

○大東教育センター所長が次のように報告した。

教育センターの事業として、6月11日に専門研修講座「保護者との良い関係づくりを考える」を実施した。参加は27名であった。教育相談は204件、青少年悩みの相談は28件、発達教育相談は2件あった。適応教室は7名の通級があり、5月28日には三木山森林公園でデイキャンプを行った。今後の予定として、6月26日に適応教室の校外活動を行い、7月17日に1学期の通級が終了する。

青少年センターの事業として、子ども安全・安心の日立番を2日間、白ポスト回収を延べ5日間実施した。また、5月29日に北播磨補導委員連絡協議会総会第1回理事会が行われた。今後の予定として、子ども安全・安心の日立番、白ポストの回収を実施するほか、6月25日に第1回学校・警察・事業者連絡会、7月3日に第3回役員会・深夜補導、7月4日にママさんパトロールを行う。

次に、青少年補導委員を記載のとおり改選した。改選理由は前任者退任で、委嘱期間は前任者の残任期間である平成27年6月15日から平成28年3月31日までである。

カ 就学前教育・保育課報告事項

○岩崎就学前教育・保育課長が次のように報告した。

6月4日に第3回三木市保育協会理事会を開催した。また、6月9日に第3回子ども・子育て会議を実施し、カリキュラムの策定作業を行った。今後の予定として、6月20日に市内の全保育者が参加する保育者合同研修会を実施する。また、同日三木市特定教育・保育施設評価委員会の協議を行う。内容は、評価項目、今後の評価スケジュールについてである。6月22日、7月6日、7月21日に、それぞれ第3回、第4回、第5回の子ども・子育て会議を開催する。9月末のカリキュラム完成に向けて協議をすすめる。7月2日に第4回三木市保育協会理事会を実施し、認定こども園認可申請及び県ヒアリングについて協議を行う。

平成27年4月1日時点の、県内各市町の待機児童数について県より報告があった。三木市は待機児童数0で、三木市が属する北播磨地区全体でも0となっている。

別所認定こども園に関し、6月29日午後6時30分から別所公民館で、幼稚園、保育所、小学校の保護者を対象に説明会を実施する。まだ工事施工業者等が決定していないため具体的に説明できない部分はあるが、できるだけ保護者及び住民の方の不安解消に努めたい。

キ 子育て支援課報告事項

○井上子育て支援課長が次のように報告した。

児童センターで子育てセミナー、母親リフレッシュ教室を実施した。吉川児童館では、「段ボール園地を作ろう」というイベントを行い、子ども112名、大人83名の計195名の参加があった。今後の予定として、児童センターでは、6月21日にファミリーDay、6月29日に子育て講演会、6月30日に母親リフレッシュ教室を実施する。吉川児童館では、6月27日にグッドリバー縁日を行う。会議として、6月24日に三木市女性団体連絡協議会理事会を開催し、子育てキャラバンについて協議を行う。

6 その他

(1) 次回定例教育委員会の開催日時について

委員長が、次回の定例教育委員会の開催予定日時について諮り、平成27年7月15日（水）、午後2時00分から開催することを決定した。

(非公開)

【協議事項3】平成28年度教科書採択に係る三木市教育委員会の意見について

協議事項3は、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書きの規定により、非公開として審議したため、同規則第31条の規定により、内容については記載しない。

【その他(2)】 (仮称) 三木市立総合体育館設計者の選定について

その他(2)は、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書きの規定により、非公開として報告したため、同規則第31条の規定により、内容については記載しない。

7 閉 会

委員長が、平成27年6月三木市教育委員会定例会の閉会を宣言した。